

## 第3学年 人権学習指導案

- 1 題材 「ぼかぼか言葉」(みんなの道徳)
- 2 内容項目 3-(2)-ア 人間関係の活性化
- 3 ねらい 普段使っている言葉を振り返り、言葉が引き起こす感情に気づくことができる。
- 4 展開

学習内容	指導上の留意点・教師の支援
1 最近友だちや家族に言われてうれしかったことを振り返る。  2 資料の範読を聞き、ぼかぼか言葉ととげとげ言葉について考える。	・書き出せない児童には、何人かに発表させ想像させる。
ぼかぼか言葉ととげとげ言葉について話し合い発表しましょう。	
ぼかぼか言葉：優しい気持ち・温かい気持ち とげとげ言葉：いらっとする・嫌な気持ち  3 役割演技を行い、受け取る側の感情を考える。	・ペアで実際に言い合い、受け取り方の違いを考えさせる。  ・演者は感情や動きに意識を向けさせ、観客は表情や言葉の抑揚に着目させる。
しおりさんはどんなことを感じるとおもいますか。	
「ぼかぼか言葉：次はがんばろう。」 「とげとげ言葉：もう次はやりたくない。」  4 言われて嬉しくなる言葉と、嫌な気持ちになる言葉の違いはどこにあるか考える。	・受け取り方の違いという視点で考えさせる。
5 感想を書く。	・今日の授業の感想だけではなく、体験をもとに感じたことや考えたことを書いてもいいことを伝える。

